

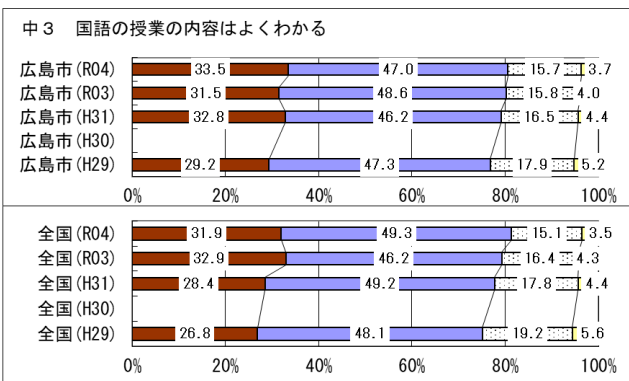
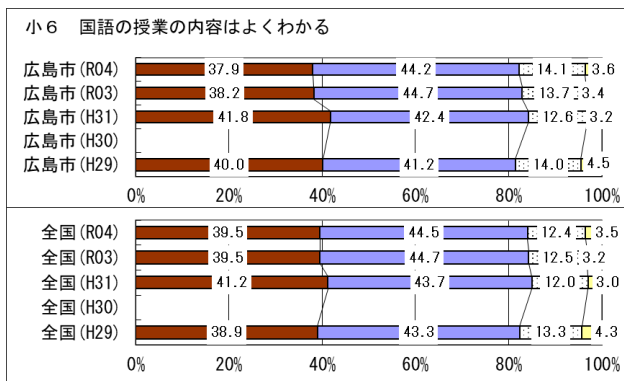
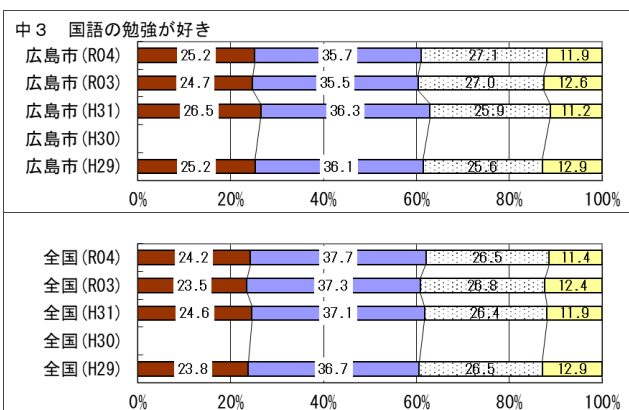
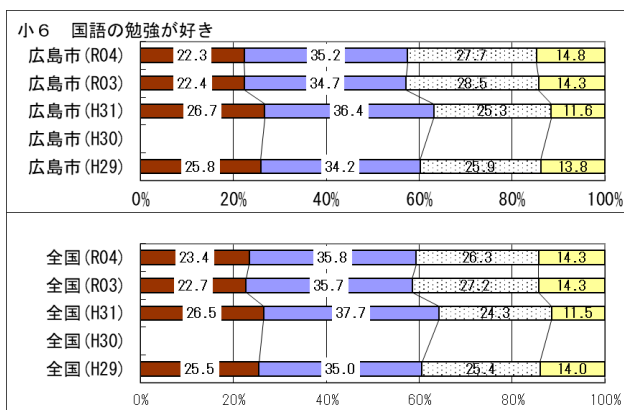
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察

1 児童生徒質問紙調査

- (1) 学習に対する興味・関心や授業の理解度（国語、算数・数学、理科）
- (2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況
- (3) 基本的生活習慣
- (4) 自尊意識、自己有用感
- (5) 学習習慣、読書習慣
- (6) ICT を活用した学習状況
- (7) 地域や社会への関わり

(1) 学習に対する興味・関心や授業の理解度（国語、算数・数学、理科）

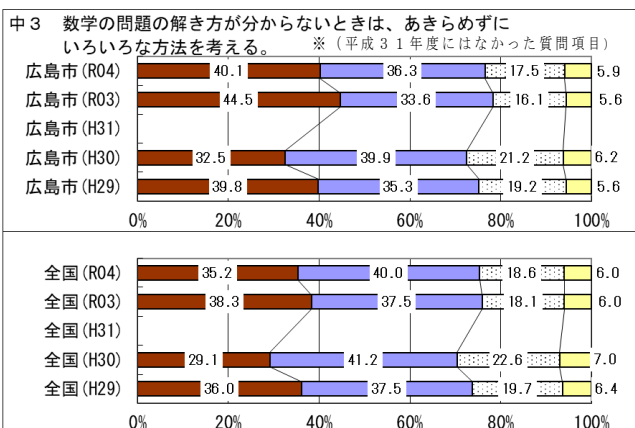
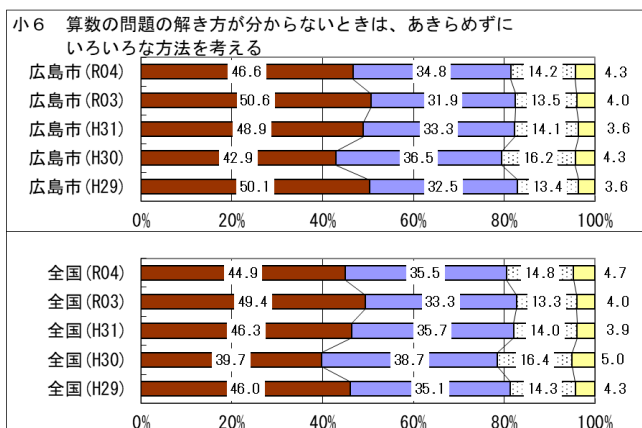
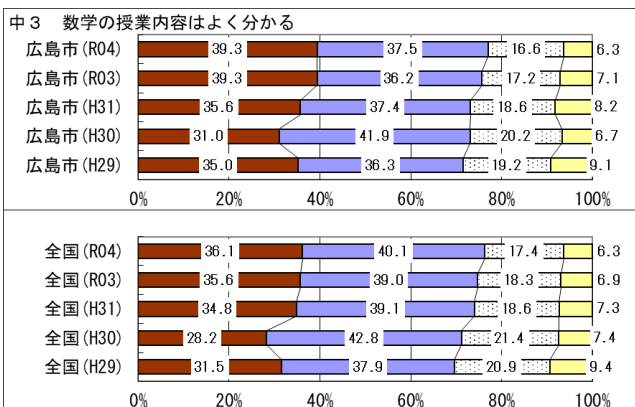
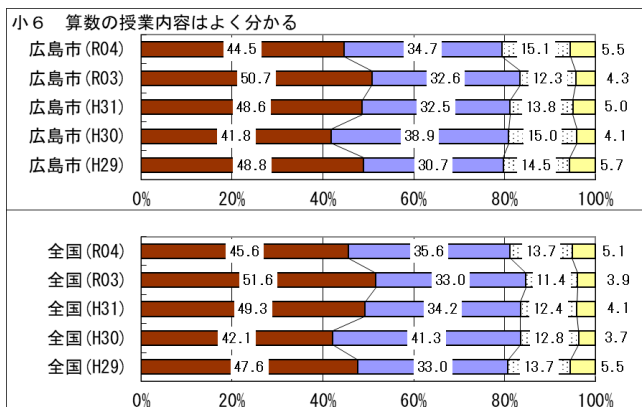
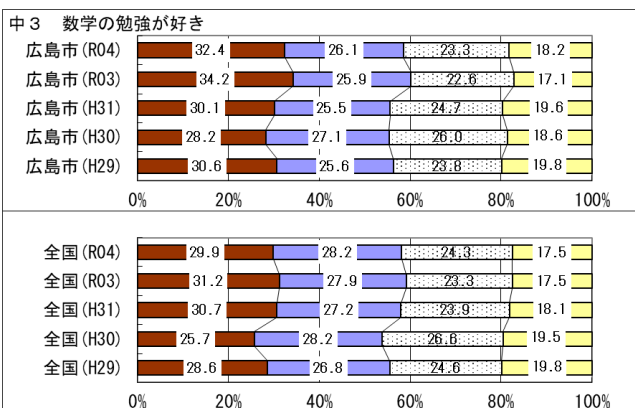
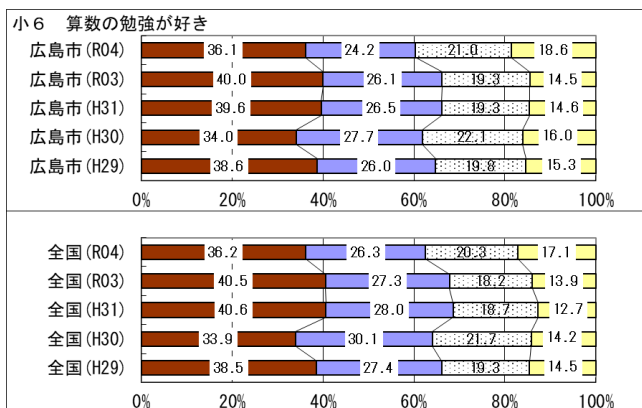
※ 平成30年度の質問紙調査では、国語に関する項目はなかった。



当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

- 「国語の勉強が好き」と回答した児童生徒は、小6が約58%、中3が約61%であり、全国と比較して小6、中3ともにやや低い。
- 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した児童生徒は、小6が約82%、中3が約81%であり、全国と比較して小6はやや低く、中3は同程度である。

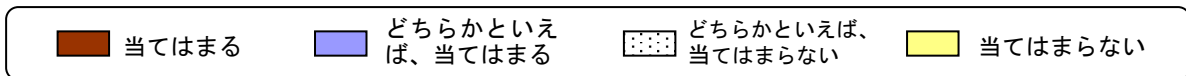
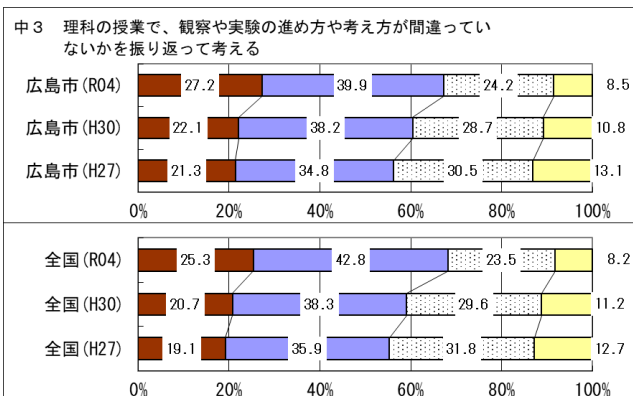
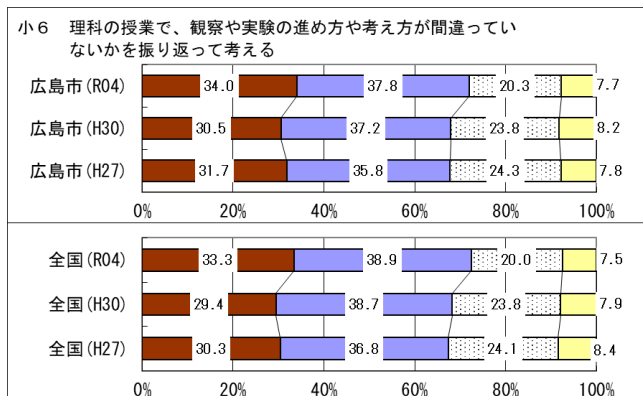
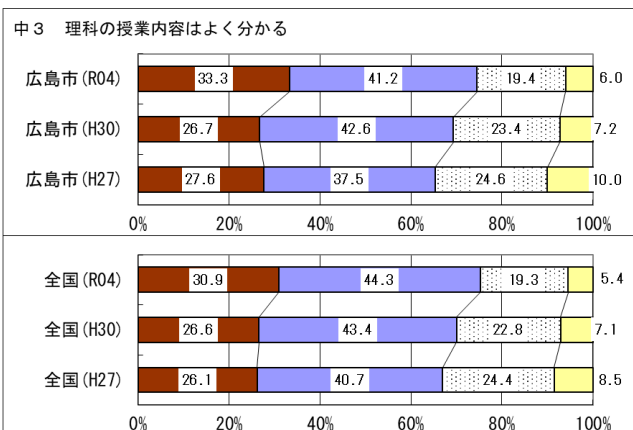
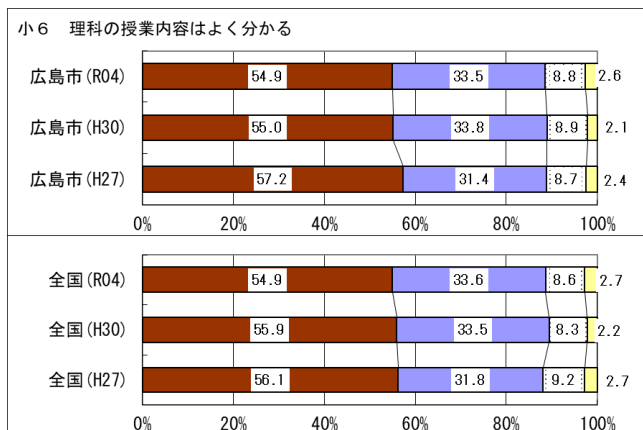
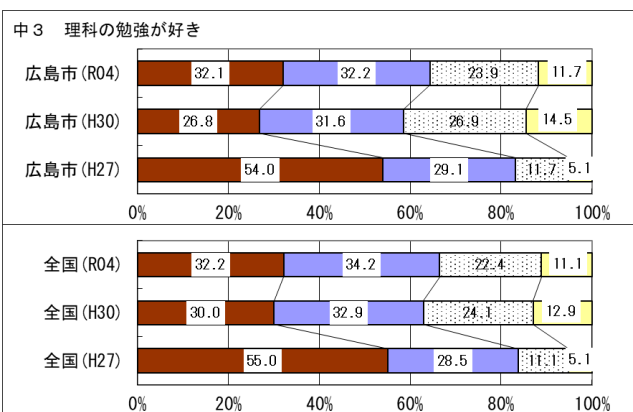
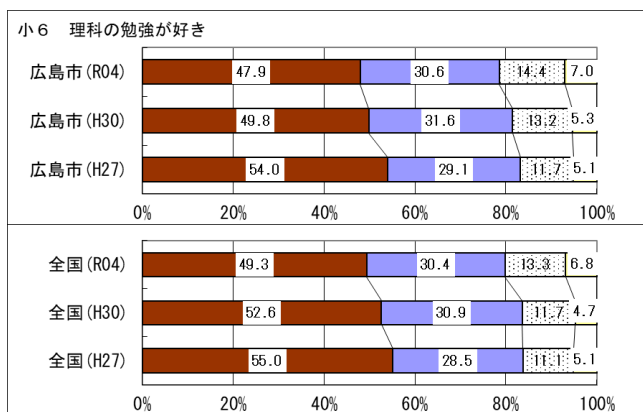
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）



当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

- 「算数・数学の勉強が好き」と回答した児童生徒は、小6が約60%、中3が約59%であり、全国と比較して小6はやや低く、中3は同程度である。
- 「算数・数学の授業内容はよく分かる」と回答した児童生徒は、小6が約79%、中3が約77%であり、全国と比較して小6はやや低く、中3は同程度である。
- 「算数・数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える」と回答した児童生徒は、小6が約81%、中3が約76%であり、全国と比較して小6、中3ともやや高い。

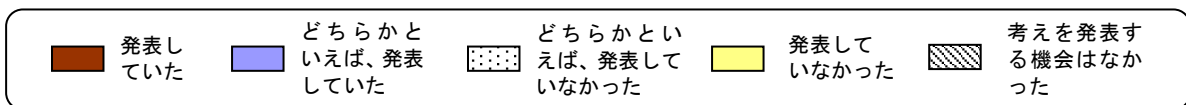
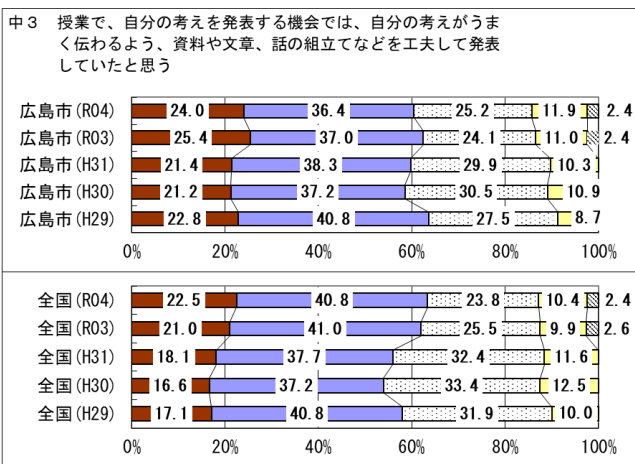
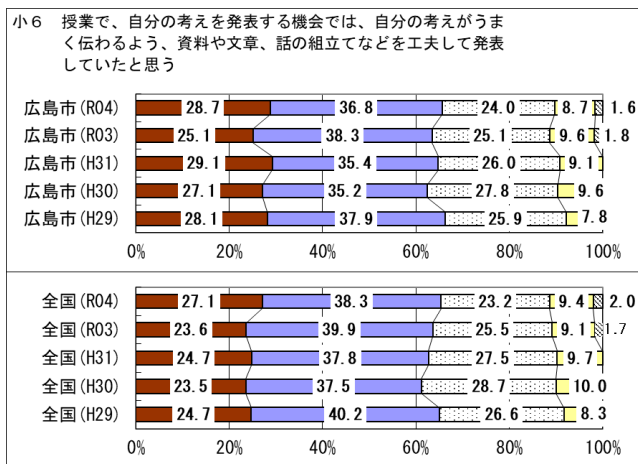
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）



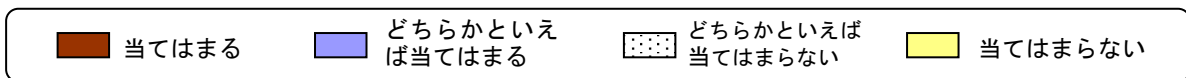
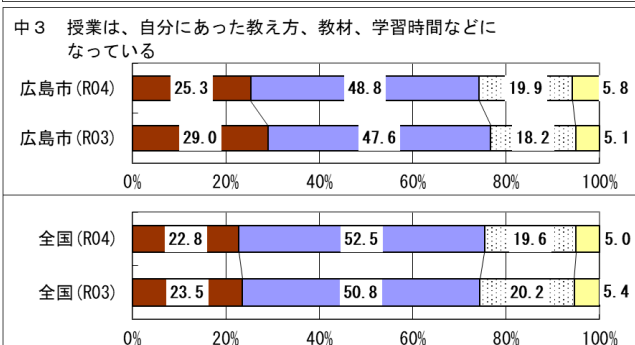
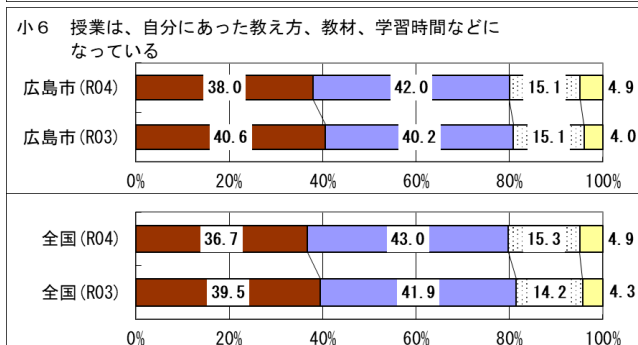
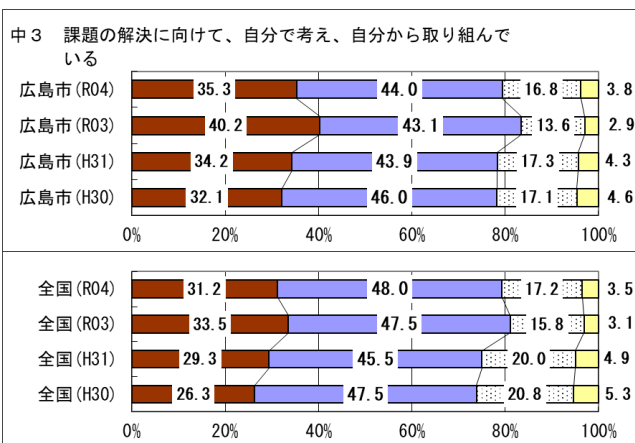
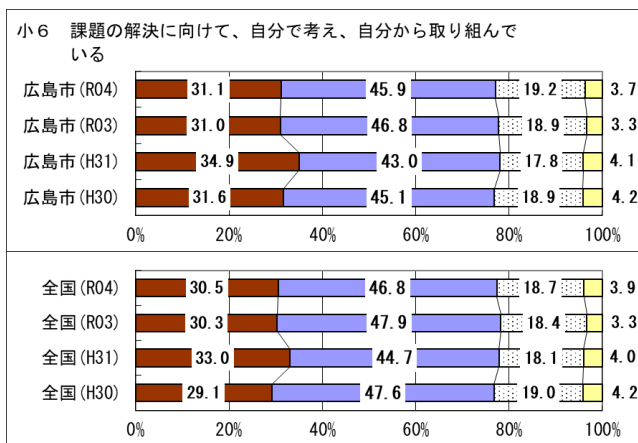
- 「理科の勉強が好き」と回答した児童生徒は、小6が約79%、中3が約64%であり、全国と比較して小6は同程度であり、中3はやや低い。
- 「理科の授業内容がよくわかる」と回答した児童生徒は、小6が約88%、中3が約75%であり、全国と比較して小6、中3ともに同程度である。
- 「理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考える」と回答した児童生徒は、小6が約72%、中3が約67%であり、全国と比較して小6が同程度で、中3がやや低い。

Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）

(2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況



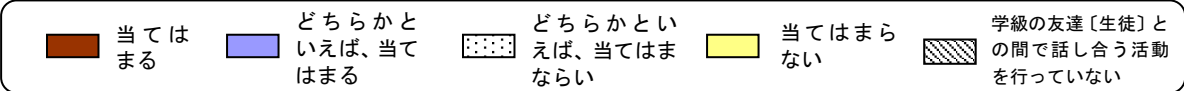
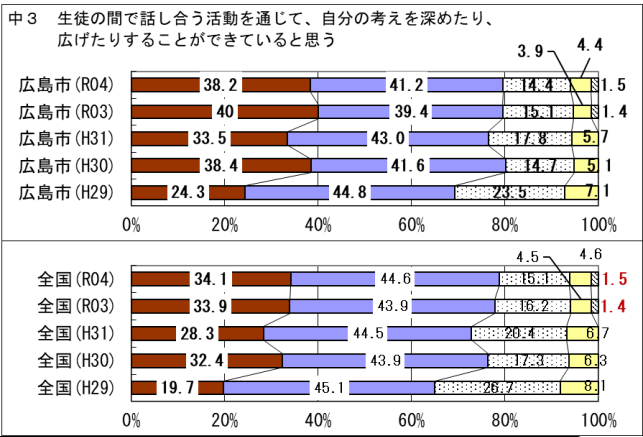
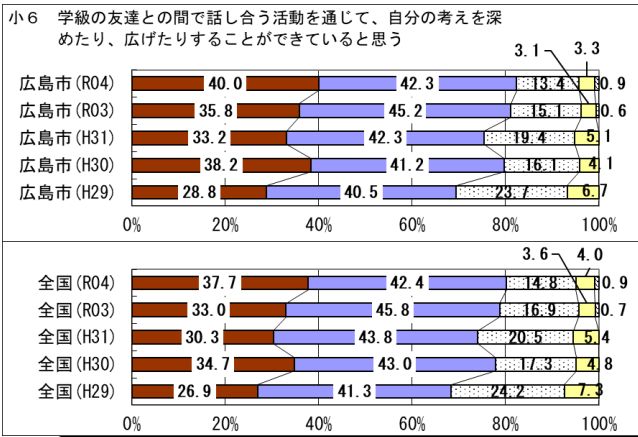
○ 「授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う」と回答した児童生徒は、小6が約66%、中3が約60%であり、全国と比較して小6は同程度であり、中3はやや低い。



○ 「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」と回答した児童生徒は、小6が約77%、中3が約79%であり、全国と比較して小6、中3ともに同程度である。

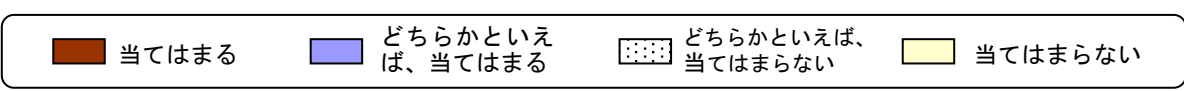
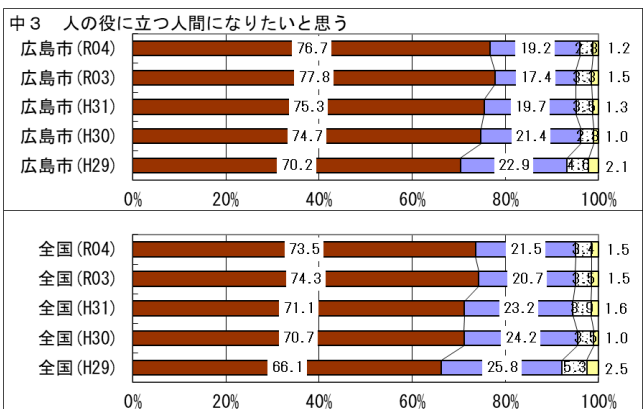
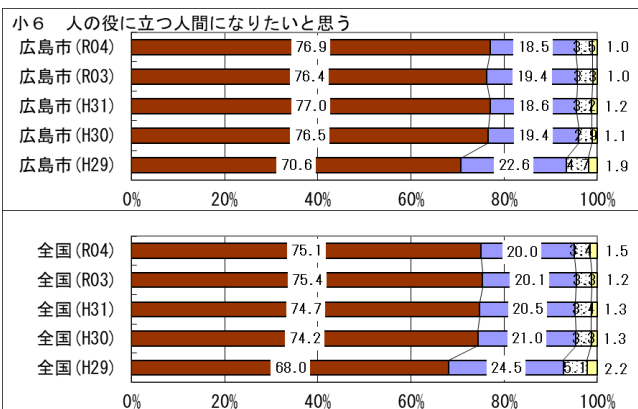
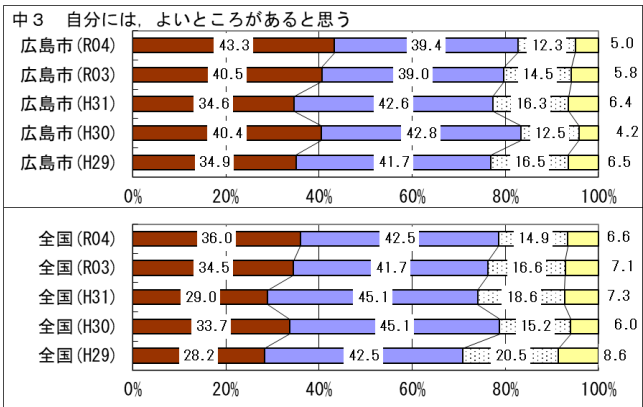
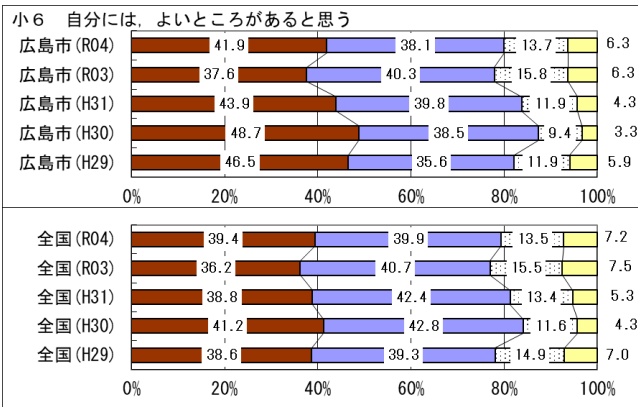
○ 「授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっている」と回答した児童生徒は、小6が約80%、中3が約74%であり、全国と比較して小6は同程度で、中3はやや低い。

Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）



○ 「学級の友達との間〔生徒の間〕で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う」と回答した児童生徒は、小6が約82%、中3が約79%であり、全国と比較して小6はやや高く、中3は同程度である。

(3) 自尊意識、自己有用感

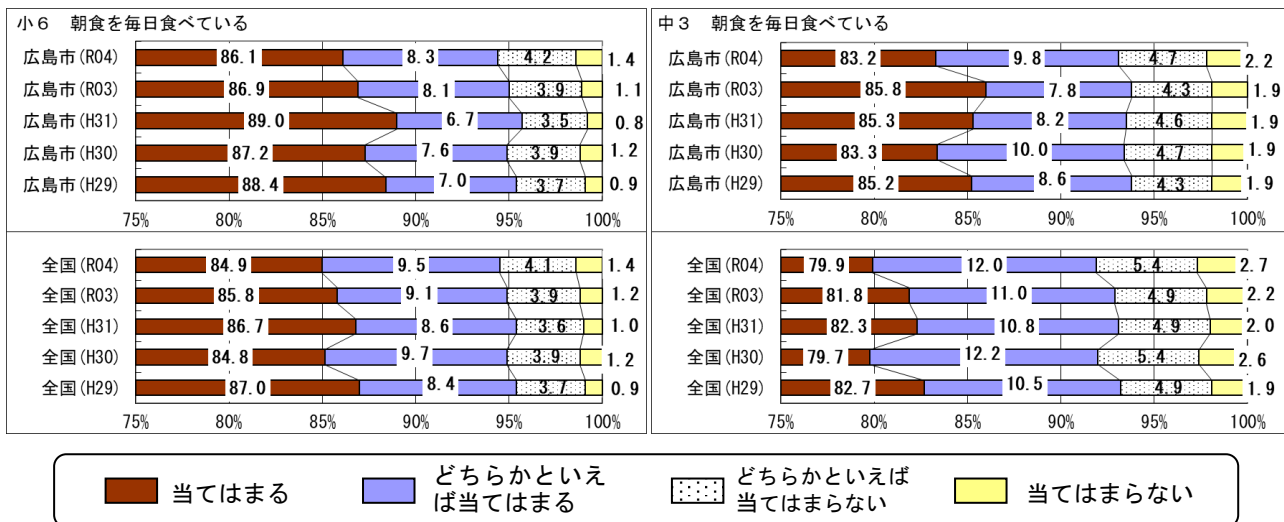


○ 「自分には、よいところがある」と回答した児童生徒は、小6が約80%、中3が約83%であり、全国と比較して小6は同程度であり、中3は高い。

○ 「人の役に立つ人間になりたいと思う」と回答した児童生徒は、小6が約95%、中3が約96%であり、全国と比較して小6、中3ともに同程度である。

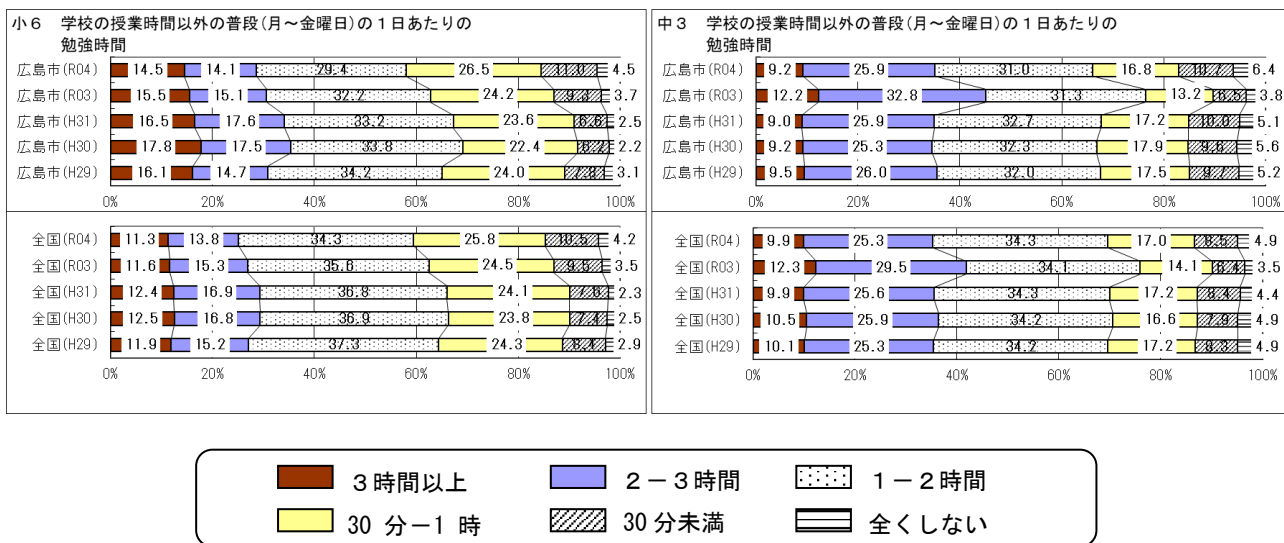
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）

(4) 基本的生活習慣



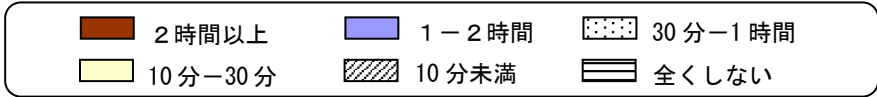
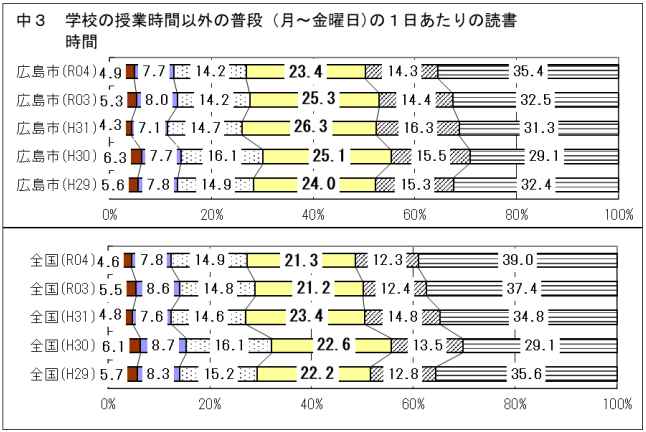
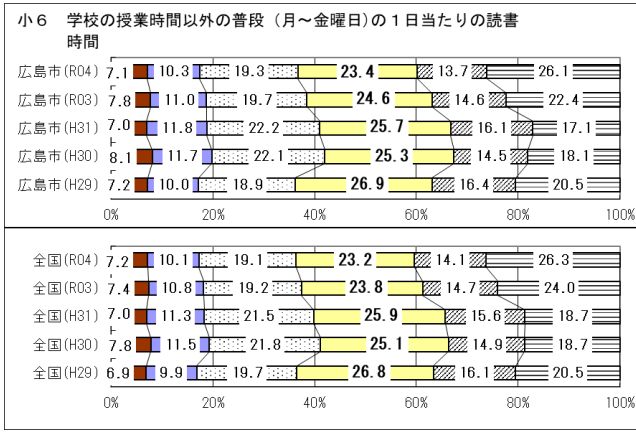
○ 「朝食を毎日食べている」と回答した児童生徒は、小6が約94%、中3が約93%であり、全国と比較して小6は同程度で、中3はやや高い。

(5) 学習習慣、読書習慣



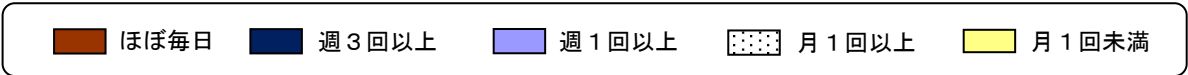
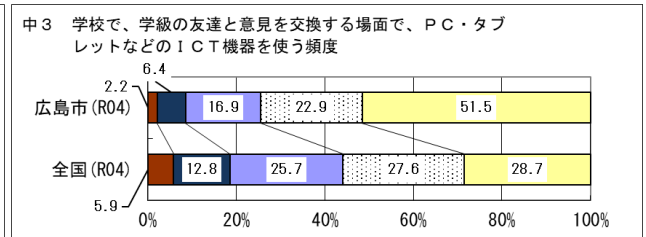
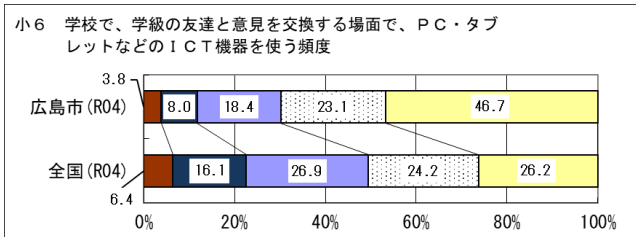
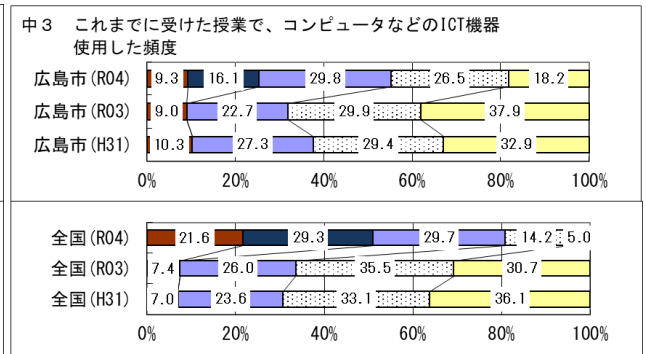
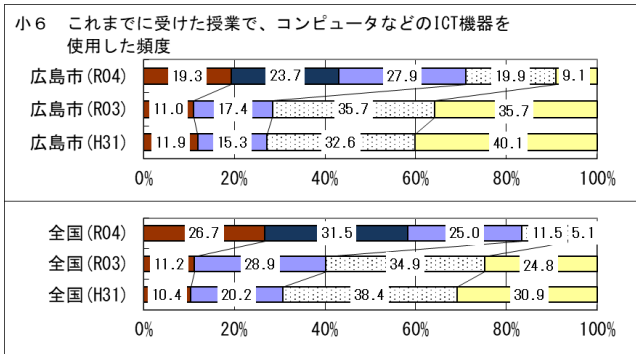
○ 「普段(月～金曜日)、学校の授業時間以外に1時間以上勉強している」と回答をした児童生徒は、小6が約58%、中3が約66%であり、全国と比較して小6はやや低く、中3は低い。一方、「全く勉強しない」と回答した児童生徒は、小6が約5%、中3が約6%であり、全国と比較して小6は同程度で、中3はやや高い。

Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）



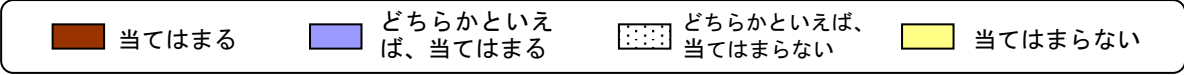
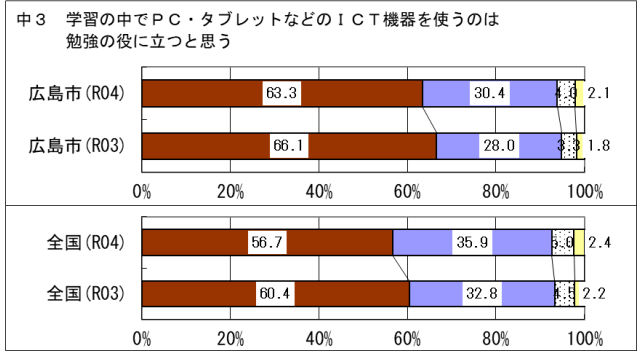
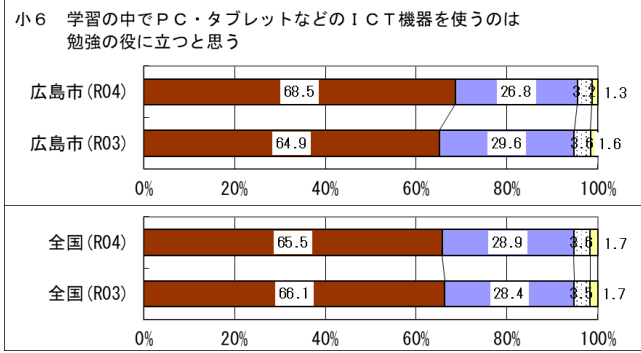
○ 「普段（月～金曜日）、30分以上読書をする」と回答をした児童生徒は、小6が約37%、中3が約27%であり、全国と比較して小6、中3ともに同程度である。一方、「読書を全くしない」と回答した児童生徒は、小6が約26%、中3が約35%であり、全国と比較して小6は同程度で、中3は低い。

(6) ICT を活用した学習状況

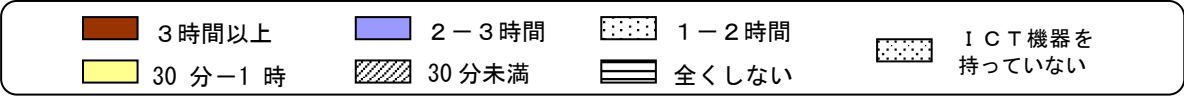
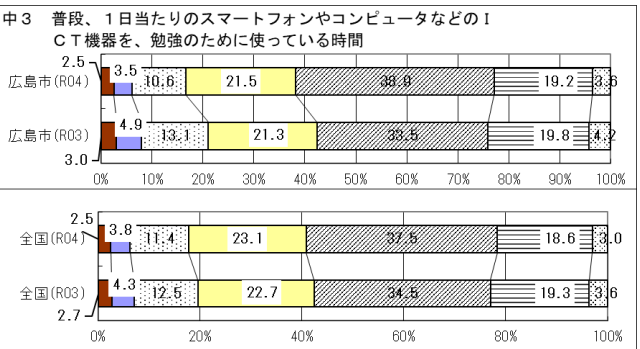
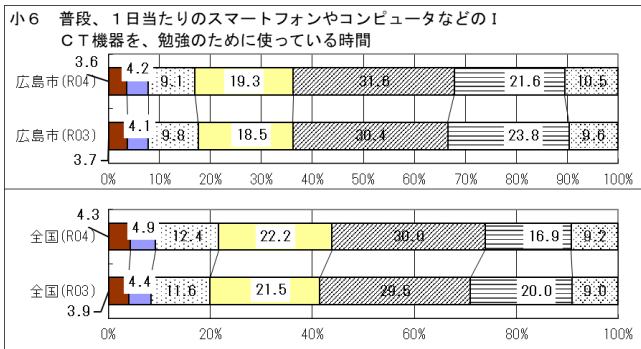


○ 「これまでに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器を週1回以上使用している」と回答した児童生徒は、小6が約71%、中3が約55%であり、全国と比較して小6、中3ともに低い。
 ○ 「学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を週1回以上使用している」と回答している児童生徒は、小6が約30%、中3が約26%であり、全国と比較して小6、中3ともに低い。

Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（児童生徒質問紙）

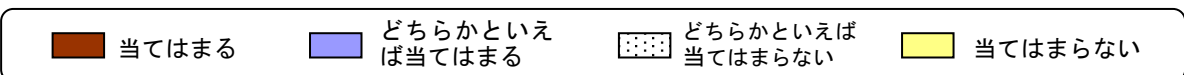
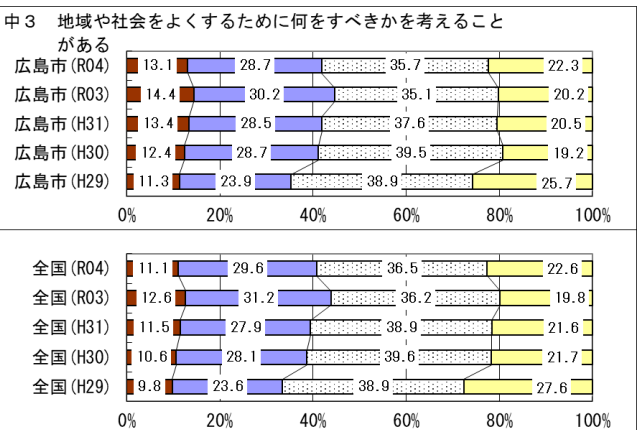
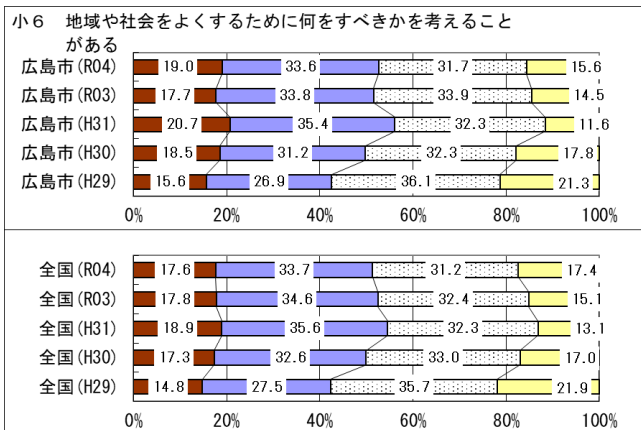


○ 「学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う」と回答した児童生徒は、小6が約95%、中3が約94%であり、全国と比較して小6が同程度であり、中3はやや高い。



○ 「普段、1日当たり30分以上、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っている」と回答した児童生徒は、小6が約36%、中3が約38%であり、全国と比較して小6は低く、中3はやや低い。

(7) 地域や社会への関わり



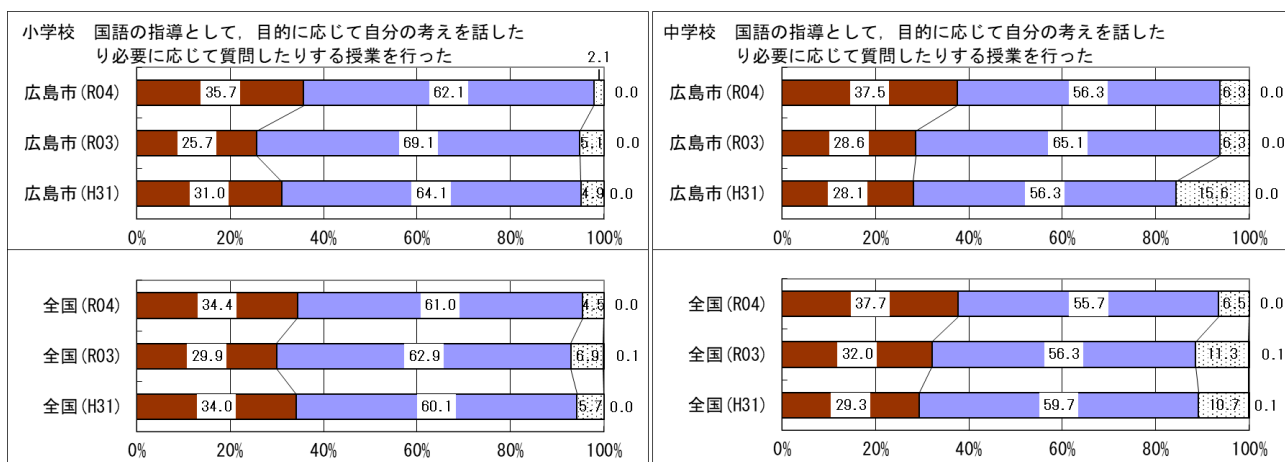
○ 「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」と回答した児童生徒は、小6が約53%、中3が約42%であり、全国と比較して小6、中3ともにやや高い。

2 学校質問紙調査

- (1) 各教科の指導方法（国語、算数・数学、理科）
- (2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況
- (3) 規範意識
- (4) 家庭学習
- (5) ICT機器を活用した学習状況
- (6) 小中連携
- (7) 全国学力・学習状況調査の活用

(1) 各教科の指導方法

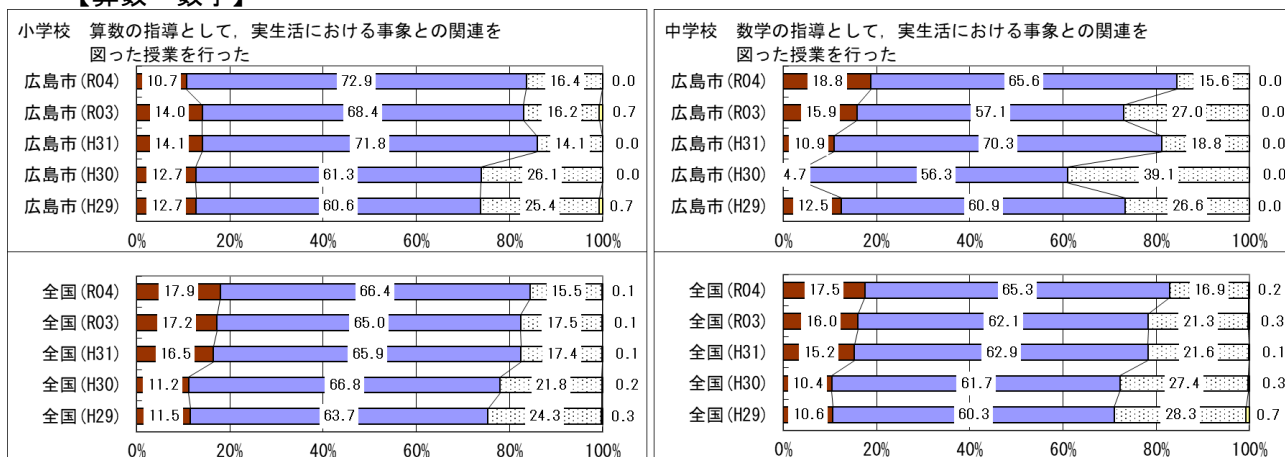
【国語】



よく行った
 どちらかといえば、行った
 あまり行ってない
 行ってない

○ 「国語の指導として、目的に応じて自分の考えを話したり必要に応じて質問したりする授業を行った」と回答した学校は、小学校が約98%、中学校が約94%であり、全国と比較して小学校はやや高く、中学校は同程度である。

【算数・数学】

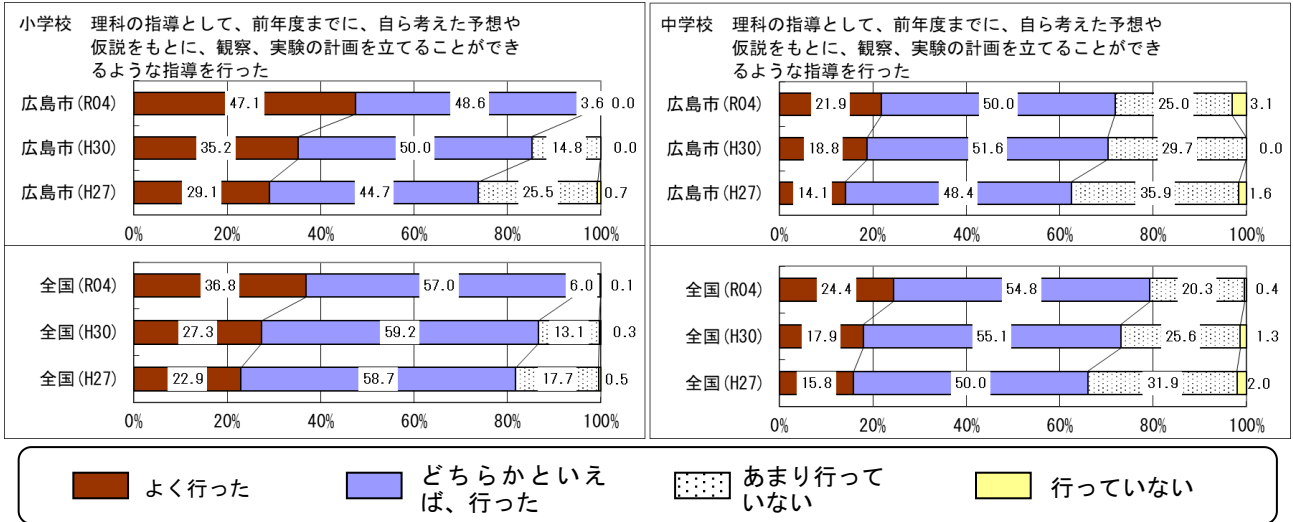


よく行った
 どちらかといえば、行った
 あまり行ってない
 行ってない

○ 「算数・数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った」と回答した学校は、小学校で約84%、中学校で約84%であり、全国と比較して小学校は同程度で、中学校はやや高い。

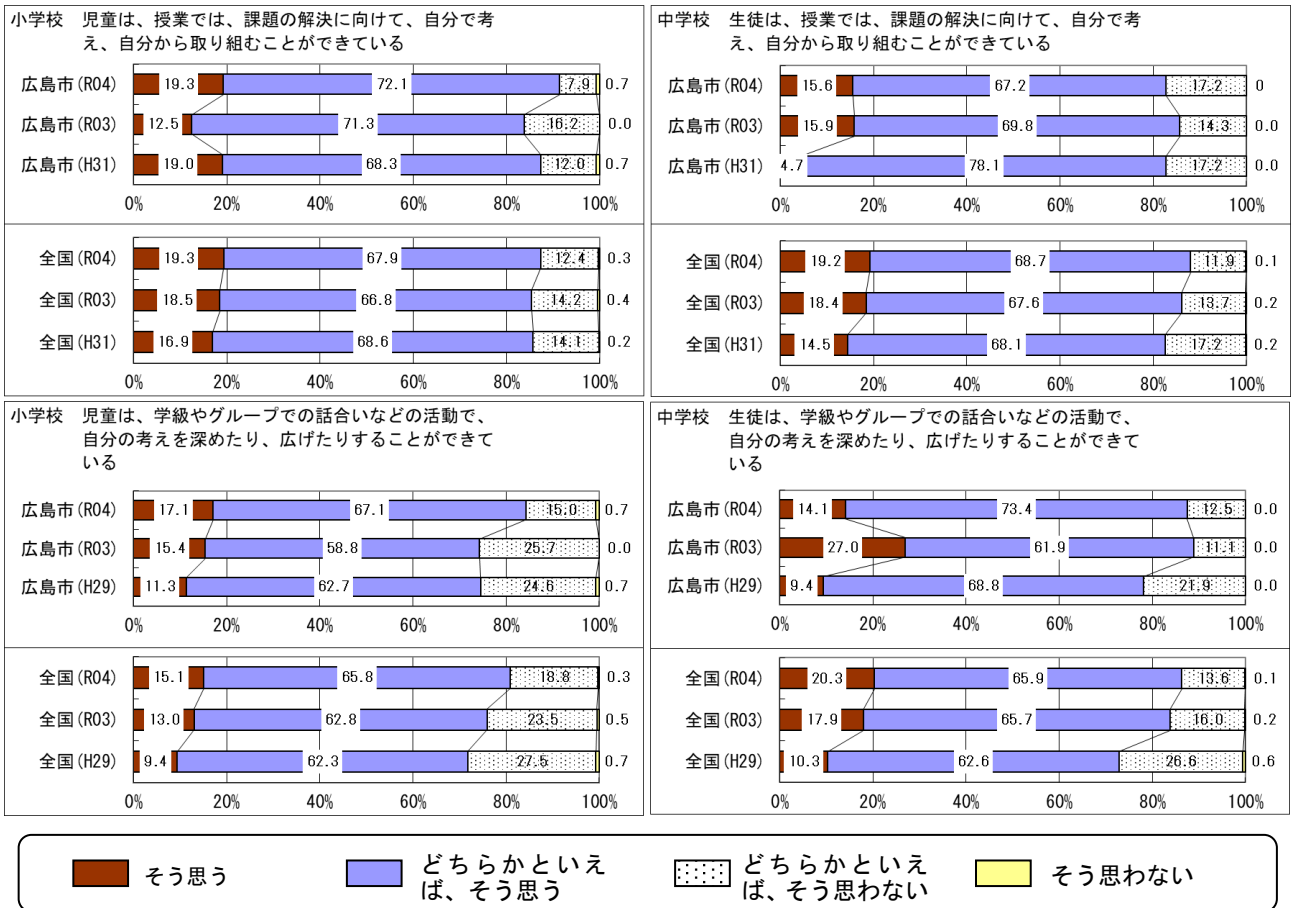
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（学校質問紙）

【理科】



○ 「理科の指導として、前年度までに、自ら考えた予想や仮説をもとに、観察、実験の計画を立てることができるような指導を行った」と回答した学校は、小学校で約96%、中学校で約72%であり、全国と比較して小学校はやや高く、中学校は低い。

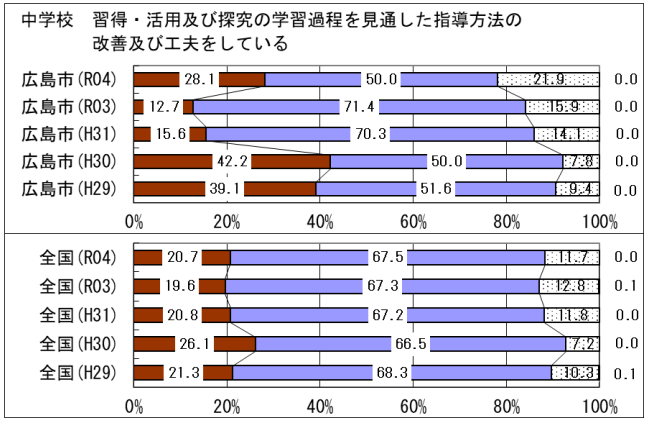
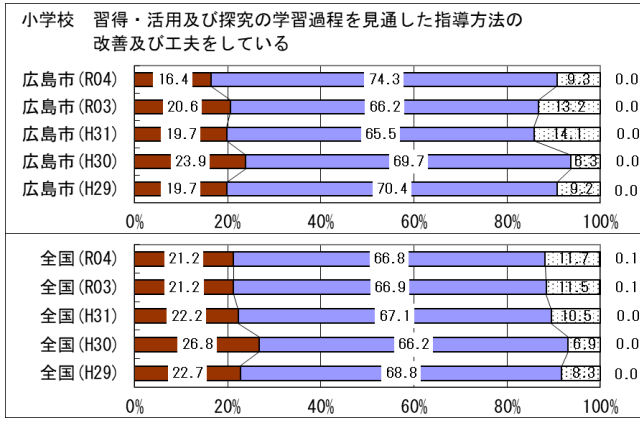
(2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況



○ 「児童（生徒）は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができている」と回答した学校は、小学校で約91%、中学校で約83%であり、全国と比較して小学校は高く、中学校は低い。

○ 「児童（生徒）は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりできている」と回答した学校は、小学校で約84%、中学校で約88%であり、全国と比較して小学校は高く、中学校はやや高い。

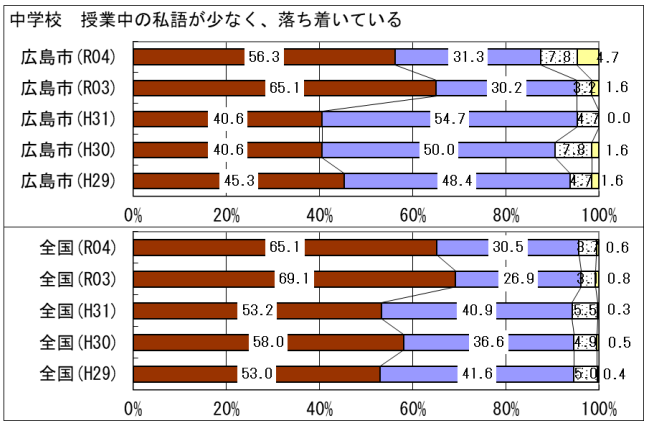
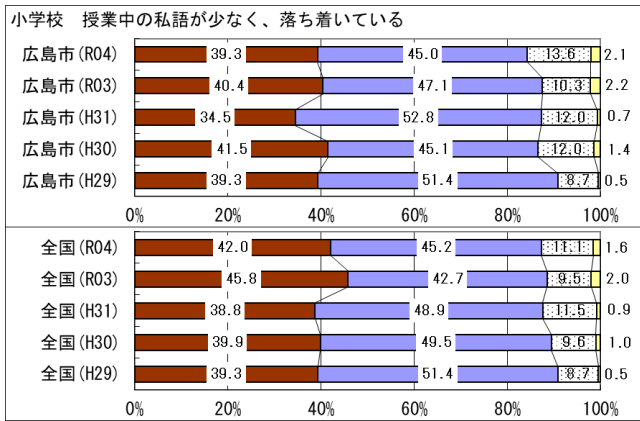
Ⅲ 質問紙調査の結果と考察（学校質問紙）



よく行った
 どちらかといえば、行った
 あまり行わなかった
 全く行わなかった

○ 「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしている」と回答した学校は、小学校で約91%、中学校で約78%であり、全国と比較して小学校はやや高く、中学校は低い。

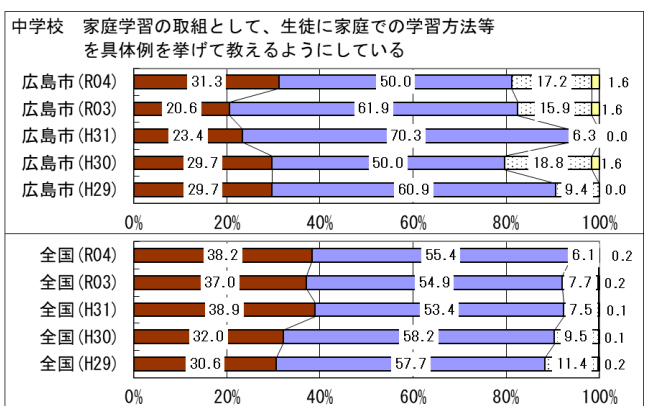
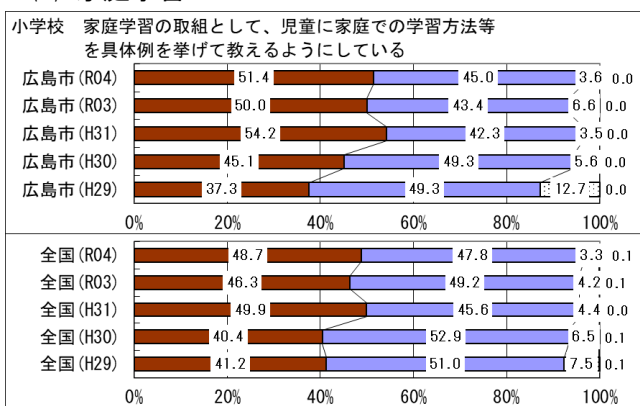
(3) 規範意識



そう思う
 どちらかといえば、そう思う
 どちらかといえば、そう思わない
 そう思わない

○ 「授業中の私語が少なく、落ち着いている」と回答した学校は、小学校が約84%、中学校が約88%であり、全国と比較して小学校はやや低く、中学校は低い。

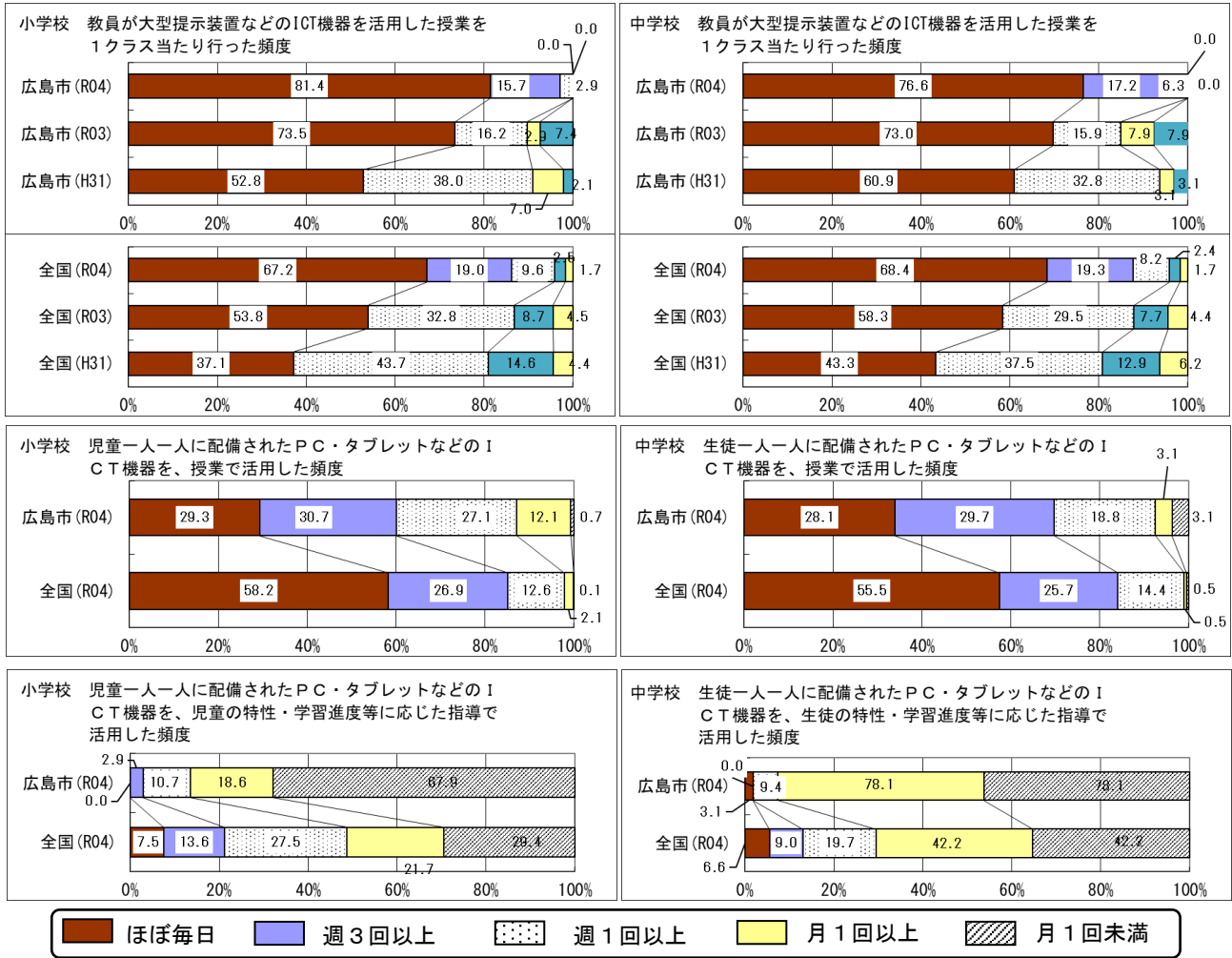
(4) 家庭学習



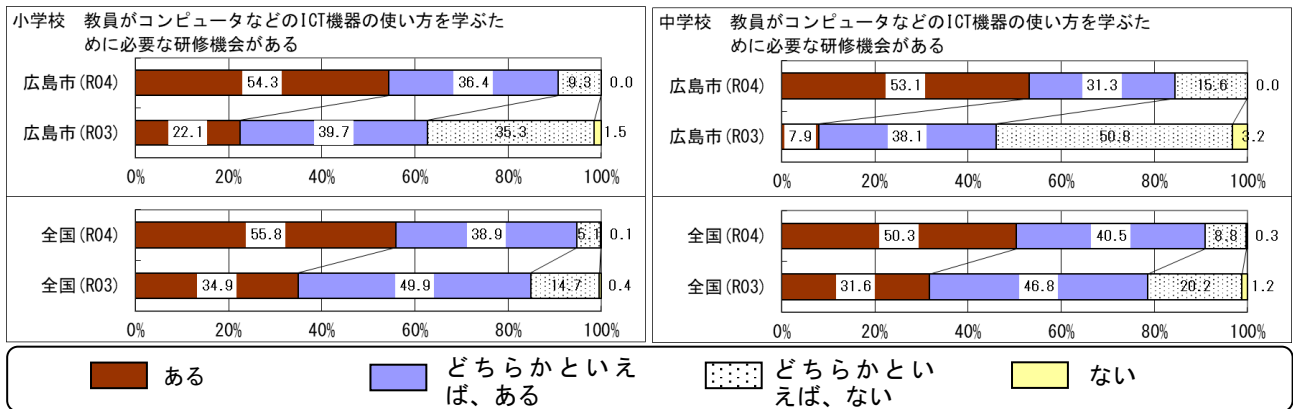
よく行った
 どちらかといえば、行った
 あまり行わなかった
 全く行わなかった

○ 「家庭学習の取組として、家庭での学習方法等を具体的に挙げて教えるようにしている」と回答した学校は、小学校で約96%、中学校で約81%であり、全国と比較して小学校は同程度であり、中学校は低い。

(5) ICT機器を活用した学習状況

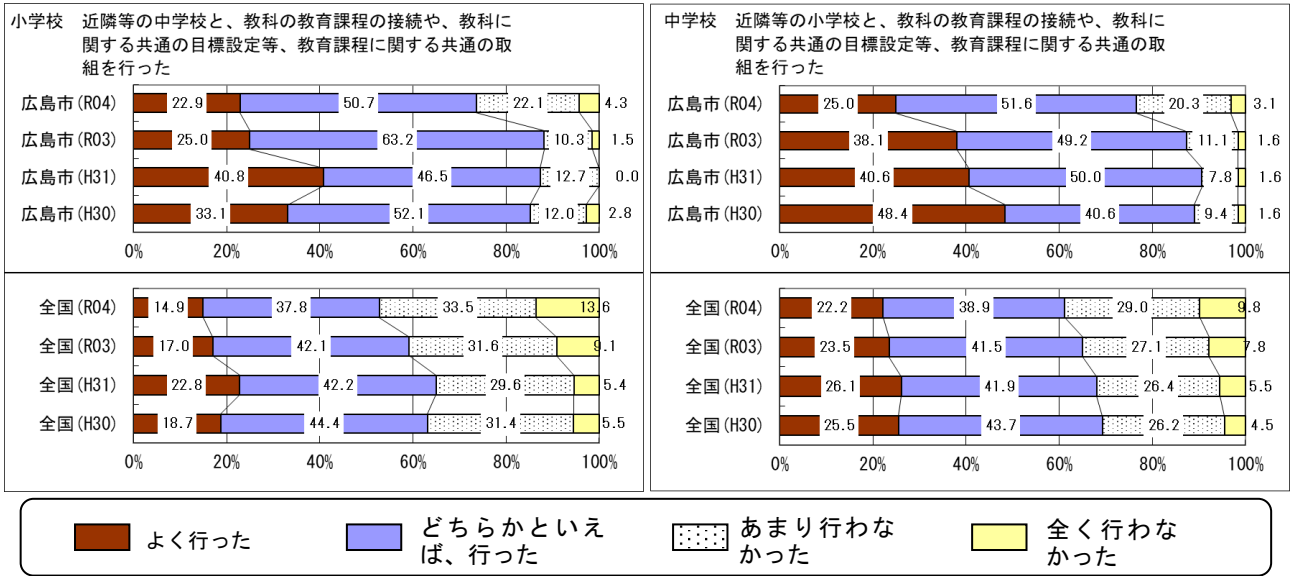


- 「教員が大型提示装置などの ICT 機器を活用した授業を1クラス当たり週1回以上行った」と回答した学校は、小学校、中学校ともに100%であり、全国と比較して小学校、中学校ともに高い。
- 「児童（生徒）一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業で週1回以上活用した」と回答した学校は、小学校で約87%、中学校で約77%であり、全国と比較して小学校、中学校ともに低い。
- 「児童（生徒）一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、児童（生徒）の特性・学習進度等に応じた指導で週1回以上活用した」と回答した学校は、小学校で約14%、中学校で約13%であり、全国と比較して小学校、中学校ともに低い。



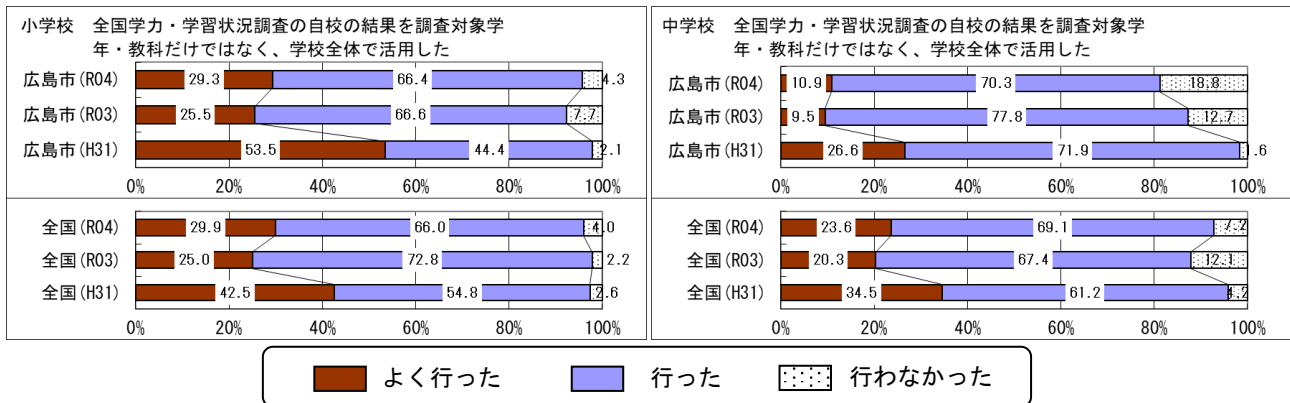
- 「教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会がある」と回答した学校は、小学校で約91%、中学校で約84%であり、全国と比較して小学校、中学校ともに低い。

(6) 小中連携



○ 「近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組を行った」と回答した学校は、小学校で約74%、中学校で約77%であり、全国と比較して小学校、中学校ともに高い。

(7) 全国学力・学習状況調査の活用



○ 「全国学力・学習状況調査の自校の結果を調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で活用した」と回答した学校は、小学校で約96%、中学校で約81%であり、全国と比較して小学校は同程度であり、中学校は低い。